

審査項目、審査の視点及び配点

【配点基準】

A：非常に優れている B：優れている C：普通 D：やや不十分である E：不十分である

審査項目	審査の視点	配点				
		A	B	C	D	E
(1) 業務の実績	過去に同様の業務を実施しているか	10点 (20件以上)	7点 (11~19件)	5点 (6~10件)	3点 (1~5件)	0点 (0件)
	業務を行う上で適切な財政基盤及び事務処理能力を有しているか	5点	4点	3点	2点	0点
(2) 業務の遂行能力	専門職の職員の経験や実績が十分で、業務可能な人数が確保されているか	10点	7点	5点	3点	0点
	専門的知見を反映し具体的で実現可能な提案内容となっているか	10点	7点	5点	3点	0点
	稼働開始後の保守内容は十分か	10点	7点	5点	3点	0点
(3) 企画提案書	仕様書の業務内容及び事業目的を的確に把握しているか	5点	4点	3点	2点	0点
	利用者にとって操作しやすい工夫がされ、操作方法が分かりやすい画面となっているか	20点	15点	10点	5点	0点
	利用者の相談方法について明確に提案されているか	10点	7点	5点	3点	0点
	専門職を配置しており、相談に対してどのように対応するか具体的な提案になっているか	30点	20点	15点	10点	0点
	相談内容について、本市職員との連携方法について具体的な提案となっているか	20点	15点	10点	5点	0点
	個人情報の取り扱い等について厳正な対応が検討されているか	10点	7点	5点	3点	0点
	危機管理、リスクマネジメントを踏まえて検討されているか	10点	7点	5点	3点	0点
	提案されている見積額は適切であるか	10点	7点	5点	3点	0点
(4) プレゼンテーション	業務の理解度、わかりやすさ等	10点	7点	5点	3点	0点
	質疑・応答（質問内容の把握、回答の的確さ）	10点	7点	5点	3点	0点